

マツゲン箕島「全力プレー」

社会人野球日本選手権 有田で壮行式



玉木市長らと記念撮影する選手ら（有田市で）

有田市に本拠地を置くマツゲン箕島硬式野球部が9月に愛媛県で行われた第49回全日本クラブ野球選手権大会を制し、第50回社会人野球日本選手権大会への出場を決めた。

市役所で22日、壮行式があり、同部の選手や監督、マネジャーらが出席した。玉木久登市長は「全力で応援したい。悔いのないようプレーしてほしい」と激励した。同部の宮崎航大主将

（25）は「皆様の思い、そして有田市を背負って全力でプレーしてくる」と決意表明した。その後、市職員らでつくる応援団が声援を送った。

同大会は28～30日と11月4～12日に京セラドーム大阪（大阪市）で行われ、全国の32チームが出場する。同部は28日午前10時開始の開幕試合で東京ガス（東京）と対戦する予定。